

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成26年5月8日(木) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. 特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」—群読劇「走れメロス」出演者を募集—
2. 平成26年度奥の細道マイスター養成講座について
3. ペルー共和国ナスカ市街地の近郊(アハ地区)で地上絵を発見しました

### お 知 ら せ

1. 男女共同参画セミナー「初の国際女性ジャーナリスト平松昌子さんと語る『今、世界の女性は』」を開催
2. センター・オブ・イノベーション(COI-T)キックオフシンポジウムの開催
3. 人文学部公開講座「グローバル時代への挑戦」の開催
4. 「平成26年度あなたと山形大学を結ぶインフォメーション」を発行

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成26年5月21日(水)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成25年5月8日  
山形大学

## 特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」

### 一群読劇「走れメロス」出演者を募集ー

第7回山形大学高校生朗読コンクールと同時開催する群読劇「走れメロス」の出演者を募集します。

#### ◆高校生朗読コンクール・群読劇開催概要

日時：平成26年9月7日（日） 13時～17時（時刻は予定です）

場所：山形市中央公民館多目的ホール（山形市七日町一丁目2番39号 アズ七日町6階）

##### 第1部 第7回山形大学高校生朗読コンクール

参加資格：東北6県の高校に在籍する高校生

録音による予選審査を経て、10名程度が本選に出場予定。

朗読課題文：宮沢賢治著 「注文の多い料理店」（新潮文庫版）に収録されている童話の中から出題。

##### 第2部 群読劇「走れメロス」上演

演出：佐藤正文氏（演出家、酒田市出身）

出演：磯部 勉氏（俳優）・大西多摩恵氏（女優）

一般市民（公募）20名程度・山形大学学生・山形の子どもたち

上演作品：太宰治著「走れメロス」

※基盤教育「舞台をつくる2014」の受講生を中心に山形大学学生が企画運営にかかわります。

#### ◆背景

山形大学では平成20年度から高校生朗読コンクールを主催してきました。平成24年度からは特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」の一環として、高校生朗読コンクールと同時に群読劇を開催しています。

昨年度は、一般市民、山形の子どもたち、山形大学学生が出演する群読劇「グスコーブドリの伝記」を同時開催しました。朗読コンクールには東北6県の高校から120人に迫る応募があり、群読劇では、俳優の益岡徹さん、磯部勉さんとともに50人を超えるメンバーがステージで熱演しました。

今年度は、太宰治の名作「走れメロス」を題材とした群読劇を山形大学学生、山形の子どもたちと一般市民の皆様の参加を得て上演します。

#### （お問合せ先）

山形大学 エンrollment・マネジメント部 社会連携課  
電話：023-628-4016

## 群読劇出演者を募集します

山形大学では昨年に引き続き復興に向け東北の力を舞台芸術で結集する取り組みとして、2014年9月7日(日)、山形市中央公民館多目的ホール(山形市七日町一丁目2番39号アズ七日町6階)を会場に、太宰治の名作『走れメロス』に基づいた群読劇(集団での朗読を主体にした舞台)の上演を計画しています。

出演者として俳優の磯部勉さん、大西多摩恵さんをお招きし、一般市民の皆様、山形大学学生とともに東北を応援する舞台を作っていきます。この群読劇にご出演くださる一般市民の方を募集します。

**参加資格:**本番と原則として稽古の全日程(下記参照)に参加可能な方  
年齢や性別、演劇や朗読の経験の有無等はいっさい問いません。  
震災の影響で山形に避難されている方々のご参加も歓迎します。

**募集人数:**20名程度(先着順に受け付けます)

**費用負担等:**稽古・上演に係る経費等の負担を出演者をお願いすることはありません。  
出演料等はお支払いいたしません。

稽古場・劇場への交通費等をご自身でご負担ください。

**募集開始:**平成26年5月9日(金) 平日09:00~17:00 (先着順に受け付けます)

**お申し込み:**山形大学 エンrollment・マネジメント部 社会連携課

電話 023-628-4016 FAX 023-628-4491

電子メール [k-joho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:k-joho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

※FAX・電子メールでお申し込みの場合には以下の事項を明記してください。

お名前／ふりがな／性別／年齢／ご住所／お電話番号(以上は必須)

(以下はあれば)FAX番号／携帯電話番号／電子メールアドレス

※複数の方で一括お申し込みの場合は、全員の上記情報をお知らせください。

**催し物概要・稽古等日程:**

主催:国立大学法人 山形大学

演出:佐藤正文氏(演出家、酒田市出身)

出演:磯部勉さん、大西多摩恵さん、一般市民の皆さん、山形大学生等

日程:

・稽古

6月11日(水) 夜 会場:山形大学小白川キャンパス

7月16日(水) 夜 会場:山形大学小白川キャンパス

8月4日(月) 午後・夜 会場:ゆうキャンパスステーション&山形大学小白川キャンパス

8月5日(火) 午後・夜 会場:ゆうキャンパスステーション&山形大学小白川キャンパス

9月4日(木) 午後・夜 会場:山形大学小白川キャンパス

9月5日(金) 午後・夜 会場:山形大学小白川キャンパス

9月6日(土) 午後・夜 総稽古 会場:山形市中央公民館多目的ホール

・本番 9月7日(日) 午前リハーサル 午後本番 17:00終了予定

会場:山形市中央公民館多目的ホール

※第7回山形大学高校生朗読コンクールと併せて開催予定

## 【FAX送信用】

平成26年度山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」  
群読劇「走れメロス」出演申込

送り先：山形大学 エンrollment・マネジメント部 社会連携課

TEL：023-628-4016

FAX：023-628-4491

※個人情報とは本事業以外には使用しません。

※申込多数の場合、お断りする場合があります。ご了承ください。

お名前（ふりがな）：	
性別：男・女	年齢：歳
ご住所：〒 -	
電話番号：	
FAX番号：	
電子メール：	

平成26年5月8日  
山形大学

## 『平成26年度奥の細道マイスター養成講座』について

平成26年度奥の細道マイスター養成講座の概要をお知らせします。  
また、初級（マイスター養成講座）の募集を開始します。

山形大学では平成24年度に「奥の細道マイスター事業」をスタートしました。  
元禄2年（1689年）の芭蕉のみちのくの旅を学んで東北の歴史・文化について語る  
ことのできるボランティアガイドの育成を行いつつ、大震災後の東北の文化による  
ネットワークを構築する取り組みです。

初級・中級・上級の各講座を毎年1回開催します。マイスターを希望される方は初  
級から受講を開始していただきます。初級は山形市山寺、中級は山形県庄内地方、  
上級は宮城県内で実施します。

3年目を迎え、今年は、上級講座がいよいよ始まり、ネットワーク化の取り組み  
を本格化させます。

◎平成26年度の開講予定日と開催地は以下の通りです。

- 【初級】10月10日（金）～12日（日） 開催地：山形県山形市山寺  
会場：山寺芭蕉記念館 ※10日午後14時に公開講座を予定
- 【中級】11月14日（金）～16日（日） 開催地：山形県鶴岡市(中心部と羽黒山)  
会場：山形大学農学部 ※14日午後14時に公開講座を予定
- 【上級】12月5日（金）～7日（日） 開催地：宮城県松島町・多賀城市  
会場：松島文化観光交流館・多賀城市市民活動サポートセンター(予定)  
※6日午後14時に公開講座を予定

※ 中級は過去の初級修了者、上級講座は過去の中級修了者を対象に開講され  
ます。ただし、公開講座はどなたでも受講していただけます。

なお、各級の公開講座の概要・募集方法はそれぞれ後日公表します。

(お問合せ先)  
山形大学EM部社会連携課  
電話 023-628-4843

## 『平成26年度奥の細道マイスター養成講座（初級）』

### 【概要】

主催：国立大学法人山形大学

共催：山寺芭蕉記念館指定管理者  
公益財団法人 山形市文化振興事業団

会場：山寺芭蕉記念館（JR仙山線山寺駅下車徒歩12分）

募集定員：マイスター養成講座20名（先着順）  
公開講座 80名（先着順）

申込方法：受講申込書に記入の上、郵送又はFAX  
（受付開始は、平成26年5月15日（木）9:00～）

受講料：無料

日程：平成26年10月10日（金）～12日（日）

第一日目：10月10日（金）

13:00～13:30 開講式・オリエンテーション  
（マイスター養成講座受講生のみ）

14:00～16:00 公開講座

「蝉と蛙は何匹いた？」

-芭蕉が見た日本の自然とみちのく-

（講師：山本陽史山形大学基盤教育院教授）

第二日目：10月11日（土）

9:30～12:00 現地講座「立石寺見学」

（講師：荒木志伸山形大学基盤教育院准教授）

13:00～14:30 現地講座「山寺芭蕉記念館展示資料解説」

（講師：相原一士山寺芭蕉記念館学芸員）

15:00～15:30 実習「古典資料の取扱」

（相原学芸員・佐藤琴山形大学基盤教育院講師）

第三日目：10月12日（日）

9:30～10:30 マイスター認定試験予習

10:30～12:00 認定試験（前半）

13:00～14:30 認定試験（後半）

15:00～15:30 講評・修了式

# 奥の細道マイスター 養成講座(初級)のご案内

山形大学では平成24年度に「奥の細道マイスター事業」をスタートしました。元禄2年(1689年)の芭蕉のみちのくの旅を学んで東北の歴史・文化について語れるボランティアガイドの育成を行いつつ、大震災後の東北の文化によるネットワークを構築する取り組みです。

初級・中級・上級の各講座を毎年1回開催します。マイスターを希望される方は初級から受講を開始していただきます。初級は山形市山寺、中級は山形県庄内地方、上級は宮城県内で実施します。

3年目を迎え、上級講座がいよいよ始まり、ネットワーク化の取り組みを本格化させます。平成26年度の初級講座は、下記期日で開設します。(会場は変更になる場合があります。変更する場合は受講決定時にご連絡します。)

## ◆平成26年度開講日程(平成26年10月10日(金)～12日(日))

### ○第一日目「奥の細道マイスター養成講座①」(兼)第24回山寺芭蕉記念館文化セミナー(第2部)

日時: 10月10日(金)13:00～16:00

場所: 山寺芭蕉記念館(山形市大字山寺字南院4223)

日程: 13:00～13:30 開講式・オリエンテーション(マイスター養成講座受講生のみ)  
(マイスター養成講座の定員:20名)

14:00～16:00 公開講座

「蝉と蛙は何匹いた? - 芭蕉が見た日本の自然とみちのく - 」

(講師:山本陽史山形大学基盤教育院教授)

(10日の公開講座のみの定員:80名) **受講料:無料**

### ○第二日目「奥の細道マイスター養成講座②」

日時: 10月11日(土)

場所: 山寺芭蕉記念館(山形市大字山寺字南院4223)

日程: 9:30～12:00:現地講座「立石寺見学」(講師:荒木志伸山形大学基盤教育院准教授)

13:00～14:30:現地講座「山寺芭蕉記念館展示資料解説」

(講師:相原一士山寺芭蕉記念館学芸員)

15:00～15:30:実習「古典資料の取扱」(相原学芸員・佐藤琴山形大学基盤教育院講師)

### ○第三日目「奥の細道マイスター養成講座③」

日時: 10月12日(日)

場所: 山寺芭蕉記念館(山形市大字山寺字南院4223)

日程: 9:30～10:30:マイスター認定試験予習

10:30～12:00:認定試験(前半)

13:00～14:30:認定試験(後半)

15:00～15:30:講評・修了式



○受講料/無料

○申込方法/裏面受講申込書により郵送またはFAXで申し込みください。

○締切/平成26年9月8日(月)(公開講座は、平成26年9月29日(月))

○定員/マイスター養成講座 20名(先着順といたします。)

公開講座 80名(先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。)

なお、マイスター養成講座受講決定者は必ず聴講していただきます。)

お問い合わせ先

山形大学エンrollment・マネジメント部社会連携課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

TEL: 023-628-4843 FAX: 023-628-4491

E-mail: k-sangaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



# 奥の細道マイスター養成講座（初級） 受講申込書

<p>申し込み内容</p>	<p>1 養成講座（初級）（10月10日～12日）</p>
<p>右の数字の1か2のどちらかに○をしてください。1に○を付けた方は公開講座も受講させていただきます。</p>	<p>2 公開講座（10月10日）</p>

奥の細道マイスター初級の認定を得るためには、1の養成講座（初級）の全日程（10月10～12日）を受講する必要があります。

氏名	住所・連絡先
<p>（年齢 才）</p>	<p>〒</p> <p>TEL(        )        —</p> <p>FAX(        )        —</p> <p>E-mail:</p>



平成26年9月8日（月） ※公開講座のみの方は9月29日（月）

**養成講座及び公開講座とも先着順となります。受付開始日は、次のとおりとし、受付開始日前に届いた分は、無効とさせていただきます。**

受付開始日      5月15日（木）9:00～



山形大学エンロールメント・マネジメント部社会連携課  
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12  
TEL : 023-628-4843 FAX : 023-628-4491  
E-mail: sangaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



平成26年5月8日  
山形大学

## ペルー共和国ナスカ市街地の近郊（アハ地区）で地上絵を発見しました

平成25年度の現地調査で、ナスカ市街地（ペルー共和国イカ県ナスカ市）の近郊のアハ（Aja）地区において、少なくとも17頭のラクダ科動物リヤマだと考えられる地上絵を確認しました。

### 【概要】

ナスカ市街地（ペルー共和国イカ県ナスカ市）の近郊のアハ（Aja）地区で発見したこれらの地上絵は、4つのグループに分かれており、このうち1つのグループについては、先行研究（Clarkson 1998）によってすでに言及されています。しかし、地上絵の数、大きさ、正確な位置について先行研究では報告されていないので、当時、どの程度把握されたのかは不明です。残りの3つのグループの地上絵は、今回はじめて報告されるものです。

平成25年度の現地調査で発見したこれらの地上絵は、ナスカ市街地のすぐ近くに分布するため、早急に対応策を講じなければ、地上絵が破壊される危険性があります。

今回の報告内容は、ペルー文化省の査察官に現場で説明した上で、報告書を提出しています。詳細は別紙をご覧ください。

（お問合せ先）  
人文学部人間文化学科・教授  
人文学部附属ナスカ研究所・副所長 坂井正人  
電話：023-628-4785  
Mail: [sakai@human.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:sakai@human.kj.yamagata-u.ac.jp)

## ペルー共和国ナスカ市街地の近郊（アハ地区）で地上絵を発見しました

ナスカ市街地のすぐ近くに分布するため、早急に対応策を講じなければ、これらの地上絵は破壊される危険性があります。

### （1）はじめに

平成 25 年度の現地調査で、ナスカ市街地（ペルー共和国イカ県ナスカ市）のすぐ北にあるアハ地区において、少なくとも 17 頭のラクダ科動物であるリヤマだと考えられる地上絵を確認した。これらの地上絵は 4 つのグループに分かれている（写真 1）。

このうち第 1 グループは、先行研究（Clarkson 1998: 430, 461, Fig.19）によってすでに言及されている。しかし、地上絵の数、大きさ、正確な位置について先行研究では報告されていないので、当時、どの程度把握されたのかは不明である。残りの 3 つのグループ（第 2～4 グループ）の地上絵は、今回はじめて報告される。

地上絵の劣化と日差しの関係で、撮影した写真ではリヤマの地上絵を判別することが困難である。そこで今回の報告では、オリジナル写真を提示するとともに、現地調査にもとづいてリヤマの外形を黒線でトレースした加工写真も提示する。

なお今回の報告内容は、ペルー文化省の査察官に現場で説明した上で、報告書を提出している。

### （2）4 つのグループの地上絵

第 1 グループは、丘の斜面に分布している 12 頭のリヤマの地上絵である（写真 2）。この中にはリヤマの幼獣と成獣が並んでいると思われる地上絵が含まれている。前者は全長約 3 m のリヤマ（写真 2b-10）で、後者は全長約 6 m のリヤマ（写真 2b-11）である。

第 2 グループは、第 1 グループの北東約 500 m にある丘の斜面に分布している。ここには 2 頭のリヤマの地上絵が描かれている（写真 3）。大きい方は全長約 6 m で、小さい方は全長約 4 m である。

第 3 グループは、第 2 グループの北東にある丘の斜面に分布している。このグループに含まれるのは、全長約 15 m のリヤマの地上絵（写真 4）だけである。これは、今回確認されたリヤマの地上絵の中でもっとも大きい。

第 4 グループは、アハ川の北 200 m にある丘の斜面に分布している。ここには 2 頭のリヤマ

マの地上絵が描かれている。どちらも全長約 11m である(写真 5)

### (3) 制作時期

これらの地上絵は、制作方法・場所によって、パラカス後期（紀元前 400～紀元前 200 年頃）に制作されたと考えられる。つまり、ナスカ期（紀元前 100 年～紀元 700 年頃）に制作された有名なハチドリやクモの地上絵よりも古い。

ハチドリの地上絵は、動物の外形に沿って小石を線状に除去して制作されるため、白い線で描いたように見える。一方、今回確認されたリヤマの地上絵は、動物の外形だけでなく、動物の内側の小石も含めて、面状に除去して制作されている。これはパラカス後期の地上絵に特徴的である。

今回の地上絵はすべて丘の斜面に描かれている。パラカス後期の地上絵も、丘の斜面に描かれる傾向が強いので、この点でもリヤマの地上絵はパラカス後期に制作された可能性が高いと言える。

### (4) リヤマの地上絵の破壊の危険性

リヤマの地上絵は、ナスカ市街地から約 1 キロ北に分布している。地上絵が描かれた地区と市街地の間にはアハ川が流れており、現在、この付近に橋が建設中である。橋が完成すると、地上絵が描かれた地区の付近に、居住地や畑がさらに広がる可能性が高い。

ナスカ市近郊における近年の開発や不法占拠によって、居住地や畑が広がり、一部の地上絵が破壊されている現状に照らし合わせてみると、今後、十分な対応策を講じなければ、リヤマの地上絵が破壊される危険性がある。

実際、リヤマの地上絵からわずか 200 メートルの場所に、鉱山関連の工場がある。また、地上絵のすぐ近くに分布している居住地と畑は、人工衛星画像を分析した結果、過去 3 年以内に新たに建設されたことが判明した。

リヤマの地上絵に関する調査はまだ不十分であり、3次元測量を含めた本格的な調査を今後実施する予定である。しかし、この地上絵を保護するためには、まずその存在が広く認知される必要がある。そこで今回、調査が不十分な段階であるが報告することにした。

### 参照文献

Clarkson, Persis 1998 Técnicas en la determinación de las edades cronológicas de Geoglifos. *Chungara* 28:419-460.



写真1：リヤマの地上絵の分布（第1～4グループ）



写真2a：第1グループ（オリジナル写真）



写真2b：第1グループ（加工写真）



写真 3 a : 第 2 グループ (オリジナル写真)



写真 3 b : 第 2 グループ (加工写真)



写真4a：第3グループ（オリジナル写真）



写真4b：第3グループ（加工写真）



写真 5a : 第4グループ (オリジナル写真)



写真 5b : 第4グループ (加工写真)





写真6：リヤマの地上絵の破壊の危険性

A-I：現代の墓地、A-II：居住用区画、B-IとB-II：鉱山関係の工場、B-IIIとB-IV：農地、B-V：居住用区画。黄色の地区（A-II、B-III、B-IV、B-V）は過去3年以内に建設された。

平成26年5月8日

山形大学

\*詳細は別添の資料をご覧ください。

## 1. 男女共同参画セミナー「初の国際女性ジャーナリスト平松昌子さんと語る『今、世界の女性は』」を開催

本学では、「山形大学男女共同参画基本計画」に基づき、男女共同参画セミナーを開催しており、この度、国連NGO国内婦人委員会副委員長の平松昌子<sup>ひらまつまさこ</sup>氏を迎え、世界の女性の状況について伺います。平松氏は、10年以上に渡り「国連女性の地位委員会（CSW）」に参加し、日本政府国連代表部と共に活動をされると共に、2002年には、女子学生のためのCSWインターン制度を立ち上げて、国際的に活躍できる女性の育成にも携わるなど、次世代育成にも力を入れています。

講演後、質疑応答の時間もあります。参加費は無料、どなたでも参加できます。

日時：平成26年5月16日（金） 16:30～17:40

場所：山形大学小白川キャンパス 基盤教育棟1号館112教室（1階）

内容：講演「今、世界の女性は～国連女性の地位委員会から～」

対象：学生・教職員・一般

## 2. センター・オブ・イノベーション(COI-T)キックオフシンポジウムの開催

文部科学省及び独立行政法人科学技術振興機構による「革新的イノベーションプログラム（COI STREAM）」にトライアルとして採択された山形大学の「個人ニーズ未来ものづくりで健康・感性文化豊かな生活を目指すフロンティア有機システムイノベーション拠点」のキックオフシンポジウムを開催します。参加費は無料で、定員は300名。事前に申し込みをお願いします。

日時：平成26年5月23日（金）午後1時15分～午後3時15分

場所：リーガロイヤルホテル東京（東京都新宿区戸塚町1-104-19）

内容：

### 【第一部 COI-Tで目指す生活・社会】

「社会実装へむけて」プロジェクトリーダー 大日本印刷 研究開発センター長 三宅徹

「COI-Tの概要」研究リーダー 山形大学理事・副学長 大場好弘

### 【第二部 コア技術とその課題】

「アンビエント快適空間創造」 理工学研究科 卓越研究教授 城戸淳二

「健康長寿自立ヘルスケア」 理工学研究科 卓越研究教授 時任静士

「バイオマテリアル」 理工学研究科 教授 田中 賢

「有機ICT・デザイン・システム」 理工学研究科 教授 今野 千保

「未来ものづくり」 理工学研究科 教授 伊藤浩志

### 3. 人文学部公開講座「グローバル時代への挑戦」の開催

平成26年度人文学部公開講座「グローバル時代への挑戦」～等身大の留学体験～では、グローバル時代に先駆けて果敢に留学を試みた講師5名が、等身大の留学体験や興味深い異文化体験についてお話しします。6月5日(木)まで募集しています。

日 時：平成26年6月9日、12日、16日、19日、23日 計5回  
全回 18：30～20：10

場 所：山形大学小白川キャンパス 人文学部1階 103教室

対 象：一般市民・大学生・高校生 定員30名

受講料：一般2,000円(大学生・高校生は無料)

### 4. 「平成26年度あなたと山形大学を結ぶインフォメーション」を発行

山形大学では、実施予定の「市民向け講座」「子ども向けプログラム」「大学開放プログラム」などを掲載した、案内冊子を年度毎に発行しており、この度、平成26年度版が完成しました。

皆様に、興味、関心を持って参加していただけるように、それぞれの学部等の特色を活かした講座等を企画しており、冊子は、山形県、各市町村等に配付しています。

お問い合わせは、各講座の担当にお願いします。

※これまでの会見定例会見でお知らせしたもので、開催がせまっているイベント

### ◎大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』の開催

「大学コンソーシアムやまがた」で開催している講話「やまがた夜話」の5月のテーマは、「映画と地域：映画を用いた地域の記録と地域づくり」～山形で進む様々な映画化の取組から～で、4回シリーズです。

◆日 時：5月 7日 「山形から映画つくろう～映像文化創造都市山形を目指して」  
高橋 卓也 氏 (山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局長)  
\*終了しました

5月14日 「地域おこしの先駆者・松田甚次郎を主題とした映画制作について」  
斎藤 剋範 氏 (山形土に叫ぶ振興会代表)

5月21日 「地域医療に生涯を捧げた女医志田周子について」  
佐藤 耕二 氏 (西川町大井沢区長／西川町町議会議員)

5月28日 「いしゃ先生～町おこし映画制作にかける想い」  
あべ 美佳 氏 (脚本家・小説家)

※全回 水曜日 18：30～19：30

◆場 所：ゆうキャンパス・ステーション (山形市：山形むらきさわビル1階)

◆対 象：高校生・学生・一般市民 定員50名 (参加費は無料)

初の国際女性ジャーナリスト平松昌子さんが語る

# 「今、世界の女性は」

～国連女性の地位委員会から～

平松昌子さんは、国際ジャーナリストとして女性で初めてベトナム戦争を取材し、数々の歴史的場面にも立ち会ってきた経験をお持ちです。

現在、国連 NGO 国内婦人委員会副委員長を務め、例年3月にニューヨーク国連本部で開催される国連女性の地位委員会での日本政府国連代表部と NGO 共催のサイドイベントを開催してきました。今回は、3月14日に「自然災害のリスク削減と女性のエンパワーメント」をテーマに実施しました。国連女性の地位委員会の様子や、各国の女性の状況を伺います。

80歳の今も世界を飛び回っています。次世代へメッセージを伝えることにも精力的で、今回のトークも実現しました。皆様のご参加をお待ちしています。



2010年日本政府・NGO主催  
国連サイドイベントの様子  
(写真:連合本部提供)

日時：平成26年5月16日（金）16：30～17：40  
場所：山形大学小白川キャンパス基盤教育棟1号館112教室（1階）  
定員：200名  
対象：学生・教職員・一般  
参加費：無料

## 平松昌子さんプロフィール：

1964年東京都立大学大学院修士課程修了（社会学）。在日アメリカ大使館ラジオ課勤務を経て、ラジオ関東（現オール・エフ・ラジオ日本）に入社し、放送記者、番組編成などを担当。日本女性初の海外派遣記者となり、ベトナム戦争を取材。現在、日本BPW連合会理事。主な著書に『女ひとりベトナムに行く』（1965年）、『女がメディアで生きる ベトナム報道と女性運動のあいだ』（2013年）がある。

申込み・お問い合わせ先

山形大学男女共同参画推進室

Tel: 023-628-4937

Fax: 023-628-4014

Email:

y-danjo@jm.kj.yamagata.u.ac.jp

主催：山形大学男女共同参画推進室

共催：山形大学教育・学生支援部国際交流課

# 山形大学 センター・オブ・イノベーション (COI-T) キックオフシンポジウム

～個人ニーズ未来ものづくりで健康・感性文化豊かな生活を目指す  
フロンティア有機システムイノベーション拠点～

文部科学省及び独立行政法人科学技術振興機構による「革新的イノベーションプログラム (COI STREAM)」  
公募に山形大学の「個人ニーズ未来ものづくりで健康・感性文化豊かな生活を目指すフロンティア有機  
システムイノベーション拠点」がトライアルとして採択されました。

キックオフシンポジウムでは、「活気ある持続可能な (Active Sustainability) 社会の構築」を目指し、  
山形大学の情報発信を行います。

日時

平成 26 年 **5 月 23 日** (金) 13:15 ~ 15:15

会場

リーガロイヤルホテル東京

東京都新宿区戸塚町 1-104-19 (最寄駅 東西線 早稲田)

参加費

**無料**

## プログラム

- 13:15 **開会の挨拶** 小山 清人 氏 (山形大学 学長)  
【第一部 COI-Tで目指す生活・社会】
- 13:20 **社会実装へむけて** 三宅 徹 氏 (プロジェクトリーダー 大日本印刷 研究開発センター長)
- 13:35 **COI-Tの概要** 大場 好弘 氏 (研究リーダー 山形大学理事・副学長)  
【第二部 コア技術とその課題】
- 13:50 **アンビエント快適空間創造** 城戸 淳二 氏 (山形大学大学院理工学研究科 卓越研究教授)
- 14:10 **健康長寿自立ヘルスケア** 時任 静士 氏 (山形大学大学院理工学研究科 卓越研究教授)
- 14:30 **バイオマテリアル** 田中 賢 氏 (山形大学大学院理工学研究科 教授)
- 14:45 **有機 ICT・デザイン・システム** 今野 千保 氏 (山形大学大学院理工学研究科 教授)
- 15:00 **未来ものづくり** 伊藤 浩志 氏 (山形大学大学院理工学研究科 教授)
- 15:15 **閉会の挨拶** 飯塚 博 氏 (山形大学工学部長)



お申込み：下記 HP よりお申込みください。(締め切り：平成 26 年 5 月 20 日) ↓携帯からの申込はこちら

<http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2014/140523coisympo.html>

主催：国立大学法人山形大学

お問い合わせ：山形大学工学部 (有機エレクトロニクス研究センター) COI-T プロジェクト担当

TEL：0238-26-3585・3590 E-Mail：yucoi@yz.yamagata-u.ac.jp



平成26年度

山形大学公開講座【人文学部】

モンゴル・国立図書館



ロシア・モスクワ大学



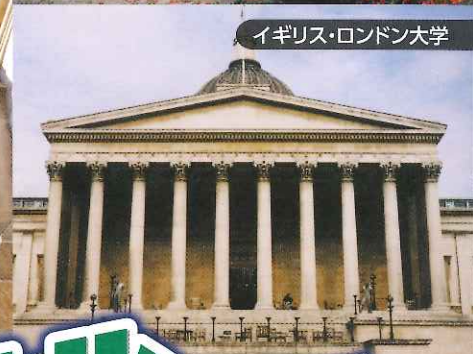
アメリカ・イェール大学



ドイツ・ボン大学



イギリス・ロンドン大学



# グローバル時代への挑戦 ～等身大の留学体験～

第1回 6/9 月 理念と体制が崩れゆく国で  
～解体期のソ連(ロシア)の人々～  
人文学部 教授 中村 唯史

第2回 6/12 木 イギリスとアメリカ、どっちが好き？  
～留学生目線の超個人的英米言語文化比較～  
人文学部 准教授 小泉有紀子

第3回 6/16 月 学問のために、なぜ海外なのか？  
～ボン大学(ドイツ)哲学科の場合～  
人文学部 准教授 千葉 清史

第4回 6/19 木 米国大学院サバイバル生活  
～留学生の理想と現実～  
人文学部 准教授 松本 雄一

第4回 6/23 月 モンゴル・ノスタルジーのゆくえ  
～留学で学んだモンゴル遊牧民の本音～  
人文学部 准教授 中村 篤志

日 時：平成26年6月9日(月)～6月23日(月)  
[月・木 計5回]  
講義時間/毎回 午後6時30分～8時10分  
場 所：山形大学人文学部1階 103教室  
対 象：一般市民・大学生・高校生 定員30名  
受 講 料：一般 2,000円  
大学生・高校生は無料  
募集期間：平成26年5月7日(水)～6月5日(木)

〈お問い合わせ先〉

山形大学人文学部事務室

電話：023-628-4203

E-mail：jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成26年度

# あなたと山形大学を結ぶ インフォメーション

公開講座・大学開放プログラムなどのご案内

# やまがた夜話

テーマ「映画と地域：映画を用いた地域の記録と地域づくり」  
～山形で進む様々な映画化の取組みから～

5月 7日 (水)

18:30～19:30

「山形から映画つくろう

～映像文化創造都市山形を目指して」

高橋 卓也 氏 (山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局長)

5月14日 (水)

18:30～19:30

「地域おこしの先駆者・松田甚次郎を

主題とした映画制作について」

斎藤 剋範 氏 (山形土に叫ぶ振興会代表)

5月21日 (水)

18:30～19:30

「地域医療に生涯を捧げた女医

志田周子について」

佐藤 耕二 氏 (西川町大井沢区長/西川町町議会議員)

小林 彰 氏 (大井沢小学校元教諭)

5月28日 (水)

18:30～19:30

「いしゃ先生～町おこし映画製作にかける想い」

あべ 美佳 氏 (脚本家・小説家)

会場 ゆうキャンパス・ステーション  
(山形むらさきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

対象 高校生・学生・一般市民  
定員: 50名

**入場無料**

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加  
申込書に必要事項を記入の  
上Fax、郵送、メール等でお  
申し込みください。



主催

大学コンソーシアムやまがた

お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階  
Tel: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820  
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



大学コンソーシアムやまがた





FAX:023-628-4820

## 大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。 <input type="checkbox"/> 平成26年 5月 7日(水) 講師: 高橋 卓也 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 5月 14日(水) 講師: 斎藤 剋範 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 5月 21日(水) 講師: 佐藤 耕二 氏 小林 彰 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 5月 28日(水) 講師: あべ 美佳 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

### 【お申込み・お問合せ先】

#### 大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp